

分野名：人権教育

人権尊重の視点に立った「地域事業」「公民館事業」

～笑顔と人のつながりの地域に～

福岡市博多区大浜公民館【公立公民館】 館長 戎崎 淳一
主事 中村 智華

1. 「博多校区大浜地区」の概要

平成10年4月、山笠や博多松ばやしなど博多の歴史・文化を受け継いだ、大浜小学校、御供所小学校、冷泉小学校、奈良屋小学校の4小学校が、人口減少により統合され、博多小学校が開校された。大浜地区は、博多小学校統合前の旧大浜校区である。

北側は、博多港国際ターミナルやマリンメッセ福岡のある海の玄関口・中央ふ頭で、近隣には福岡国際会議場などもある。

東側は御笠川、南側は明治通り、西側は大博通りで区画されている。

おおはまながれかんじょう
「大浜流灌頂」など博多の伝統文化が息づく下町の風情が残る土地柄である一方、マンションも立ち並び、令和5年3月現在、4,404世帯、5,874人が居住している。また、市立特別支援学校博多高等学園や多くの専門学校があり、約4千人の学生が通う学園のまちでもある。

2. 「人権」の考え方

福岡市では、平成22年に市民一人ひとりの存在を大切にす視点を、すなわち人権尊重の視点を持ってすべての業務に取り組むことをすべての職員共通の理念とし、全庁をあげて人権尊重の視点に立った行政を推進するための行政運営の方向性と職員の基本姿勢を示す指針を策定した。

「人権尊重」とは、人々が心豊かに暮らせる「まちづくり」の基礎。
「人権」は、「偏見や差別の問題」だけでなく、「人の命」そのものであり、「自分らしく幸せに生きる権利」。

公民館は、福岡市の施設。したがって、市民が幸せに暮らすことができる福岡市を築く市民に一番近い行政施設であり、人権尊重の視点を持って全ての業務に取り組むことを求められている。

公民館が関係する様々な事業はこの指針を踏まえ、大浜公民館では「笑顔とつながり」を大事にして事業を実施している。

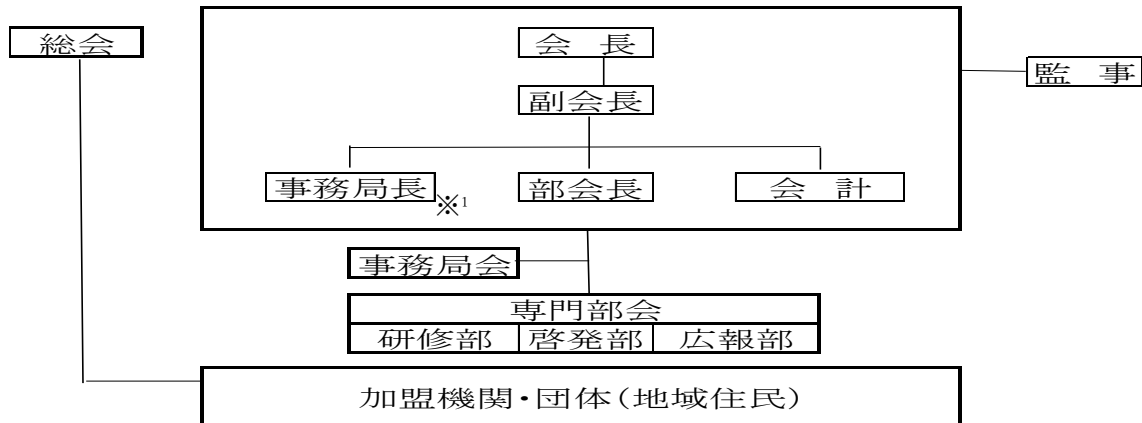
3. 地域での人権教育・啓発の主体である「人権尊重推進協議会」

福岡市では、同和問題など様々な人権問題に関する正しい知識と理解を深め、一人ひとりの人権が尊重される住みよい地域づくりを目指すため、昭和54年頃より地

域住民主体による組織づくり「人権尊重推進協議会」の取り組みが進められた。
 (市内148公民館管区中、145組織)

〈人権尊重推進協議会の構成〉

- ・地域内の自治会、町内会
- ・民生委員・児童委員などの公的委員
- ・地域内のPTAや男女共同参画協議会、体育振興会などの各種団体
- ・地域内の小・中・特別支援学校、保育園、公民館などの関係機関
- ・その他、目的に賛同する住民、企業など



〈人権尊重推進協議会の活動内容〉

- ・様々な人権問題に関する講演会や学習会の開催
- ・広報紙などによる啓発活動 など

〈公民館の役割と関係性〉※1

設立当初から公民館が深く関わっており、現在でも事務局を担っている公民館が多い。大浜地区においても人権教育・啓発の両輪として事業実施にあたっては中心的な役割を担っている。

4. 「大浜人権尊重推進協議会」の活動

- ・人権教育学習会
- ・人権公演会
- ・小学校、中学校、高等支援学校児童生徒に人権標語募集
- ・広報紙「まなざし」の発行

人権については、一度話を聞けば理解した気になりがちだが、せめて年に一度は何らかの形で意識を向けてもらうことが大事と考えている。また、社会の状況の変化により、新たな問題も出ており、常に人権についてのアップデートが必要となっている。したがって、大浜人権尊重推進協議会では短い時間でも人権について考える機会を、楽しく、どのように設けるかを常に模索している。



5. 人権尊重の視点での主な公民館事業

- (1) 高齢者地域参画支援講座 「おおはま大学」 (年 6回)
高齢者の笑顔や元気、つながりを引き出し、健やかに過ごせるように。
- (2) 乳幼児ふれあい学級 「トコトコ広場」 (年10回)
子育ての悩み、不安の解消や育児の知識を学ぶとともに、親同士のつながりが生まれるように。
- (3) 地域体育振興事業「らくトレ教室」 (年 2回)
気楽に取り組む運動を実践し、体や心が健康となるように。
- (4) 公民館サークルへの支援
共通の趣味・興味を持つ仲間が集まり、豊かな交流が生まれるように。
年1回発表会を実施し、みんなの前で発表、披露することにより、生きがいや楽しみを実感できるように。

6. 人権尊重の視点での特徴的な地域活動

- (1) 大浜社会福祉協議会の活動
「そうたい！つくろう！よか大浜～私の笑顔をあなたに！あなたの笑顔をわたしに！」を合言葉に、大浜地域内の福祉を増進するための事業を推進している。
○高齢者のみの世帯が多いことから、地域・人とのつながりを強め、孤立せず豊かな生活が送れるように。
高齢者お弁当配食、4倍成人式、ふれあいサロン
○子育て世代への支援として、不安の解消や同じ世代とのつながりが持てるように。 子育てサロン (月2回)
○世代間交流を図り、笑顔あふれる地域であるように。
三世代交流グランドゴルフ大会・三世代交流餅つき大会
- (2) 福岡市立特別支援学校「博多高等学園」の活動
→就労の実現をめざす学校として、人への感謝や人とのつながりを身につけるため、様々な作業実習等を通して地域、地域の人とのふれあいを図っている。
○公民館や地域内道路等の清掃作業 ○公園の清掃、花の植栽
○カフェ「桐のはな」の営業 ○三世代交流餅つき大会などへの参加

7. 今後の課題

大浜公民館では、人権尊重推進協議会や他団体への支援、公民館事業の実施を通じて人権が尊重される、笑顔と人がつながる地域づくりに取り組んできた。人権についての教育・啓発は、生活のあらゆる場での取り組みの中にあることに気づいてもらうことが大事であるが、人権尊重推進協議会事業への参加者の固定化や若い世代の参加が少ないことなどが課題となっている。今後とも課題解決に向けた取り組みを模索していきたい。

問合せ先

福岡市大浜公民館

〒812-0034 福岡市博多区下呉服町10-15

TEL 092-281-0343 FAX 092-262-4619